

この1年の歩み

- 1980年9月7日 神谷和孝宅においてUSDMAPクラブの総会を開き、新歴史研究サークル結成の方針を
取り決める ~~決~~
- 同年10月26日 第1回史跡見学会を福山市鞆町に開催する。
法宣寺、医王寺、保命酒店中村家、沼名前神社を見学する。
- 同年11月24日 第2回史跡見学会を福山市芦田町に開催する。
有地氏の遺跡（国竹城跡、大谷城跡、本安寺相方城跡）を見学する。
- 同年12月21日 昭和55年度納会を関戸和典氏宅にて行なう。
- 1981年3月22日 第3回史跡見学会を福山市駅家町に開催する。
蛇円山登山、石畳神社、大迫古墳を見学する。
- 同年 4月26日 新サークルの名称を「備陽史探訪の会」とし、
此の日神谷氏宅において発足式を行う。
- 同年 6月28日 第4回史跡探訪会を開催する。
岡山県備前市の備前焼作家榊原 貢氏の窯場を見学する。
- 同年10月25日 第5回史跡探訪会を開催、蔵王山に登り、山
中の朝鮮式山城の遺構を調査する。

去9月、井川博文君は赤坂町加屋の山中において弥生時代のものと思われる石の矢じりを発見しました。そこで、今回は彼の発見にちなんで赤坂町を取りあげてみました。

大体歴史の記述は縄文時代から始まりますが、残念ながらこの町からは縄文の遺跡はまだ見つかつていません。しかし、その次の弥生時代のもは「加屋遺跡」と言つて大規模なものが存在します。この遺跡は済美中学校の裏山に所在し、石器や土器が出土しています。この遺跡から西に尾根を歩いて行くと古墳時代の「加屋古墳群」があります。時代の古い箱式石棺から新しい横穴式石室のものまで多数存在します。中でも、「スベリ石1号墳」は市史跡に指定された巨大な横穴式古墳です。

この古墳から眼下に小山のように見えるのが有名な「イコーカ山古墳」です。未発掘ですが円筒ハニワがめぐつています。以前は、墳上に大松がそびえていたのですが、数年前の台風でたおれてしまいました。中世に入ると赤坂八幡社、イコーカ山に宝きよ院塔が残っています。共に室町時代の優品です。この八幡社の境内から南を望むと、戦国時代の川上山城跡がそびえています。村上加賀守秀成が寛和年中に築き、11代目河内守則定まで代々居城したと伝えるもので、山頂に削平された曲輪の跡が残り、ありし日の姿をとどめています。この外、まだ多くの史跡があるのですが紙面の都合で割合させていただきます。 (おわり)

(編集後記) 冬は史跡散歩の季節です。本会ではより良い活動をめざしております。どうかどしどし御意見、御希望をお寄せ下さい。又、会員募集中です。入会希望者は下記まで連絡下さい。

1981 11 23 発行 備陽史探訪の会

代表 神谷和孝 福山市西深津町1863 TEL 21-3940